

WorldPenScan シリーズ

ユーザーマニュアル

リリース日 : 2015 年 5 月
Version: v4.1 Win

Penpower Technology Ltd. ペンパワー・テクノロジー株式会社

ソフトウェアユーザーに対する使用許諾契約

この使用許諾契約（この契約の中において、“当該契約”と呼称される）に基づいて、当事者である貴方には、Penpower Technology Ltd. ペンパワー・テクノロジー株式会社（この契約の中において、“Penpower”と呼称される）により、このソフトウェアのプログラム（この契約の中において、“当該ソフトウェア”と呼称される）を合法的に使用する認可が付与されるものとする。もし当事者である貴方がこの契約の中における何らかの規定に合意しない場合、当該ソフトウェアのインストール、複写、または使用を行なわないものとする。当該ソフトウェアを使用することにより、当事者である貴方は、この契約の規定を十分に理解するとともに、それを受諾するものとみなされる。

第1条 知的所有権

当該ソフトウェアの商品パッケージに含まれた全ての情報、および文書、ならびに当該ソフトウェアにおける全ての知的所有権（著作権を含むが、これに限定されないものとする）は、Penpower の財産権に属するとともに、これに関連した法律、および規定により法的に保護されるものとする。

第2条 使用に対する認可

当事者である貴方には、1つのコンピュータのみで当該ソフトウェアを使用することが認可されるものとする。当事者である貴方は、上記の1つのコンピュータ以外のその他の何らかの装置等で当該ソフトウェアを使用することができないものとする。

第3条 複写に対する権限

当該ソフトウェア、および当該ソフトウェアに含まれた全ての文書、およびこれに関連した著作権は、Penpower の財産権に属するものとする。当事者である貴方には、貴方の個人的なバックアップの目的のために、当該ソフトウェアの1つの複写を作成することが認可される。その他のあらゆる複写行為等は、厳格に禁止されるものとする。

当事者である貴方は、当該ソフトウェアの販売、賃貸借、分解、リバース・エンジニア、複写、変換、改造、もしくは改編を行なわないものとし、またはあらゆる手段によっても当該ソフトウェアのソース・コードを取得しないものとする。当事者である貴方は、この契約に基づいて許可された目的以外の何らかの目的のために、当該ソフトウェアを使用しないものとする。

第4条 商業上の使用者ら

当事者である貴方が1つ以上のコンピュータで当該ソフトウェアのインストール、またはその使用を行なう場合、付加的使用のための認可を購入するために、Penpower、または地元の卸売業者に連絡を行なうものとする。

第5条 責任性

当事者である貴方は、貴方によるこの契約の違反から生じた全ての損失、費用、債務、和解に関する支払い、またはその他の支出（弁護士料を含むが、これに限定されないものとする）に対して、Penpower に補償することに対しての同意を行なうとともに、上記の損害賠償の全てに対して、Penpower に賠償することに対しての同意を行なうものとする。

第6条 非保証性

情報を処理することにおいて、このパッケージされたソフトウェアの有効性は、そのソフトウェア、およびハードウェアの環境と密接な関連性を有する。当該ソフトウェアは、Penpower による厳密な開発、および製品の検査に従い発行されているが、Penpower は、ソフトウェア、およびハードウェアの環境についての全ての可能な組み合わせに対しての検査を行なうことは不可能である。この故に、Penpower は、当該ソフトウェアのインストールや作動の間に、情報の喪失、または損害が与えられる危険性、もしくはその他何らかの損失の危険性が全く存在しないということを約束ないし保証することができないものとする。当事者である貴方は、当該ソフトウェアを使用することにおいて、貴方自身のリスクに対して十分に認識しなくてはならないものとする。

Penpower は、当該ソフトウェアを当事者である貴方に提供するとともに、法律の許可する最大の範囲において、当該ソフトウェアに関するサービスへのサポートを行なうものとする。しかしながら、Penpower は、当該ソフトウェア、および当該ソフトウェアの商品パッケージに含まれた情報が、瑕疵、または欠陥を有さないことを保証はしないものとする。Penpower は、当該ソフトウェアから生じたいかなる間接的、特別、または偶発的な損失に対しても責任を負担しないものとする。この損失に関しては、当該ソフトウェアの商業上の使用から生じる利益の損失、業務に関する評価への低下、業務の停止、ハードウェアの機能不全、またはその損傷、もしくはその他の何らかの商業上の損害、または損失を含み、また、これらに限定されないものとする。

第7条 および損害賠償の限定

この契約に基づいて、当事者である貴方が何らかの理由により被ったあらゆる損害に関して、Penpower が支払うべき損害賠償の最高金額は、当該ソフトウェアに関して貴方が既に支払いを行なった金額に限定されるものとする。

いかなる場合であっても、Penpower は、Penpower がそのような損失の可能性を認識しているかどうかにかかわらず、その損失の可能性に対する責任を負担しないものとする。

第8条 第2次的認可に対しての禁止

当事者である貴方には、この契約に基づいて貴方に付与される当該ソフトウェアに関する認可を譲渡することが禁止されているものとし、もしくはその他の第3者らに第2次的認可を付与することが禁止されているものとする。

第9条 司法管轄権

この契約から生じたあらゆる争訟に関して、Penpower、および当事者である貴方は、Penpower の事業所在地において司法管轄権を有する裁判所が第一審の司法裁判所に相当することを同意するものとする。

第 10 条 雑則

この契約における何らかの規定が法的に無効であると事実認定される場合、そのような無効は、その他のあらゆる規定の効力に対しても影響を及ぼさないとともに、そのような規定の法的施行性に対しても影響を及ぼさないものとする。

当該ソフトウェアが、オリジナルディスクへの何らかの損傷のために、通常の使用条件において作動しない場合、Penpower は、無償にて、そのディスクの交換を行なうものとする。

FCC Statement

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation.

This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

FCC に関する通知：

FCC の適合性認定機関による承認を書面にて経ることなく、製品への変更ないし改修をユーザーが行った場合は、ユーザーのもつ本製品の利用許可が無効になる場合があります。

本製品は FCC ルールの Part 15 に準拠しています。製品を動作させるときは、下記の 2 条件が適用されます。

- （１）本製品が有害な電波干渉を起こしてはならない。
- （２）本製品は、その動作に望ましからぬ影響を及ぼす電波干渉も含め、あらゆる電波干渉を受けることを受容しなければならない。

CE に関する通知：

PenPower 社は、WorldPenScan X が 1999/5/EC 指令の基本要件と他の関連規制に準拠していることを宣言します。

< IC RSS-GEN 7.1.5>Industry Canada Caution

This device complies with Industry Canada licence-exempt RSS standard(s).

Operation is subject to the following two conditions:

- (1) this device may not cause interference, and
- (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Le present appareil est conforme aux CNR d'IndustrieCanadaapplicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisee aux deux conditions suivantes :

- (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et
- (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioelectrique subi, meme si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

目次

第一章 製品の特長	1-1
第二章 システムのインストール	2-1
2.1 動作環境	2-1
2.2 ハードウェアの仕様	2-1
2.2.1 mini ScanEYE	2-1
2.2.2 mini ScanEYE BT	2-2
2.2.3 WorldPanScan X	2-3
2.3 ソフトウェアのインストール	2-4
2.4 WorldPenScan シリーズを起動する	2-6
2.5 ペンスキャナーに接続する	2-7
2.5.1 USB コネクタ経由	2-7
2.5.2 Bluetooth 経由	2-8
第三章 文字入力	3-1
3.1 ツールバーの説明	3-1
3.2 コンピュータにスキャンデータを転送	3-3
3.2.1 テキストモード	3-3
3.2.2 画像モード	3-3
3.3 オンライン辞書	3-4
3.3.1 辞書	3-4
3.3.2 文章翻訳	3-5
3.4 ビジネスモード	3-6
3.5 オリジナル画像の表示	3-7
3.6 設定	3-8
3.6.1 一般設定	3-8
3.6.2 認識設定	3-10
3.6.3 ビジネスモード	3-12
3.6.4 ハードウェア情報 (mini ScanEYE BT 用)	3-13
3.7 ヘルプ	3-14
3.8 miniScanEYE について	3-14

本製品が製造されて以降、ユーザー様のお手元に渡るまでの間にソフトウェアが更新されることがあります。ユーザーマニュアルの内容が実際の画面上のインターフェースの表現と異なる場合は、画面上の表示を優先させてください。

第一章 製品の特長

WorldPenScan は印刷された書類から、単語や文章をスキャンして抜き出し、高度な認識精度で編集可能なテキストデータに変換します。直接 Word、Excel、Outlook やほかのテキスト・エディタ等の編集アプリケーションに書き出すことができます。

WorldPenScan は人体工学に基づいたハイテクにより、右利き・左利きのすべてのユーザーにフィットします。長い時間の使用でも、心地良く握りつづけることができます。スキャンの先は透明になっているので、スキャンする場所が見やすく、楽々とスキャンすることが可能です。

● 多言語認識

WorldPenScan は非常に多くの言語をスキャンし認識することができます。

日本語、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語他のヨーロッパ言語と中国語、韓国語を含む東アジア言語などです。

● Bluetooth によるワイヤレス接続

WorldPenScan X は Bluetooth 4.0 の BLE テクノロジーを採用しており、モバイル機器へのデータ転送をサポートしています。

スキャン結果は瞬時にテキストデータとしてデジタル化され、USB ポート経由で Win/Mac PC に転送されます。

● ビジネスモード

WorldPenScan はビジネスモードを備えています。バーコードの認識や、銀行などで使用される OCR-A、OCR-B、MICR(磁気インク文字)などを認識します。業務用に最適の製品です。

● あらゆる種類のアプリケーションに出力

WorldPenScan は、あらゆる種類のテキスト編集を行うアプリケーション (Word、Excel、Outlook 等) に使用でき、スキャン後瞬時に文字データを取り込むことができます。

● 多言語の翻訳

スキャン後認識された文字データを、オンライン翻訳に取り込むことで、ワンクリックで瞬時に翻訳の結果を得ることができます。

● スキャン画像

また WorldPenScan は、スキャンした画像をそのままドキュメントに取り込むこともできます。

第二章 システムのインストール

2.1 動作環境

- ・ハードディスク空き容量：650MB 以上
- ・対応 OS：Windows 8 desktop mode/7/Vista/XP
- ・インターフェイス：USB ポート
- ・Bluetooth モジュール -WIDCOMM 或いは Microsoft Bluetooth stack
(mini ScanEYE BT)

2.2 ハードウェアの仕様

2.2.1 mini ScanEYE

- ・外形寸法：130mm x 37mm x 18.5mm
- ・重量：30g (USB ケーブルを除く)
- ・インターフェイス：USB 2.0 規格ポート
- ・スキャンスピード：15 cm/ 秒



機能ボタン：

文字やイメージをスキャンする際、機能ボタンはキーボードの「Enter」キーに相当します。機能ボタンを押すことでカーソルを次の行に移動させます。

ヒント：機能ボタンを「エンター」、「タブ」、又は「スペース」として定義することができます。



2.2.2 mini ScanEYE BT

- ・外形寸法：130mm x 37mm x 18.5mm
- ・重量：35g (USB ケーブルを除く)
- ・インターフェイス：USB 2.0 規格ポート / Bluetooth v2.1+EDR
- ・リチウムポリマー再充電型バッテリー内装
- ・電圧と電流：4.75~5.25V (<100mA)
- ・スキャンスピード：15 cm/ 秒
- ・読み取り可能サイズ：5 ~ 22 pt



機能ボタン：

文字やイメージをスキャンする際、機能ボタンはキーボードの「Enter」キーに相当します。機能ボタンを押すことでカーソルを次の行に移動させます。

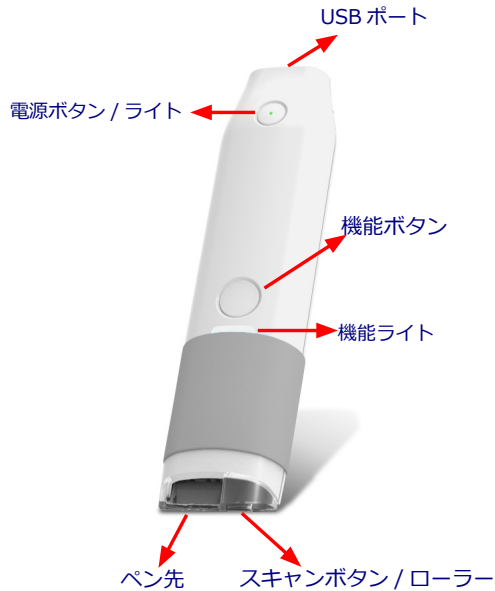
ヒント：機能ボタンを「エンター」、「タブ」、又は「スペース」として定義することができます。ユーザーマニュアルをご参照下さい。

注：最初に使用する前に、USB 経由で、ペンスキャナを充電してください。フル充電までは約 5 時間かかります。バッテリーの状態は、「設定」>「ハードウェア情報」でチェックできます。

注：最初に使用する前に、USB 経由で、ペンスキャナを充電してください。フル充電までは約 5 時間かかります。バッテリーの状態は、「設定」>「ハードウェア情報」でチェックできます。

2.2.3 WorldPenScan X

- ・ 寸法： 114.7 mm x 33 mm x 22.45 mm
- ・ 重量： 55g
- ・ インターフェース： USB 2.0/Bluetooth v4.0 BLE
- ・ バッテリー： 内蔵リチウムポリマー充電バッテリー
- ・ 電圧 / 電流： 4.75-5.25V (<100mA)
- ・ スキャン速度： 10 cm/ 秒
- ・ 文字サイズ： 6 - 22 ポイント



機能ボタン：

テキストないし画像をスキャンしている時、機能ボタンを押すと、規定値としてはキーボードの [ENTER] として機能します。

ヒント：機能ボタンは、[ENTER] の他、設定により [TAB] とともに [スペース] などとしても定義できます。3.6.1. を参照してください。

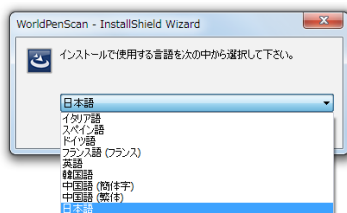
注：最初に使用する前に、USB 経由で、ペンスキャナを充電してください。フル充電までは約 5 時間かかります。バッテリーの状態は、「設定」>「ハードウェア情報」でチェックできます。



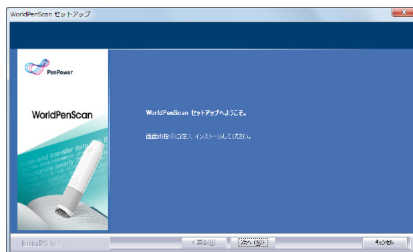
2.3 ソフトウェアのインストール

1. WorldPenScan X/mini ScanEYE BT のインストール CD を CD-ROM ドライブに挿入します。すると、インストールプログラムが自動的に起動します。
「WorldPenScan」もしくは「miniScanEYE BT」の文字をクリックして WorldPenScan/ miniScanEYE BT をインストールします。

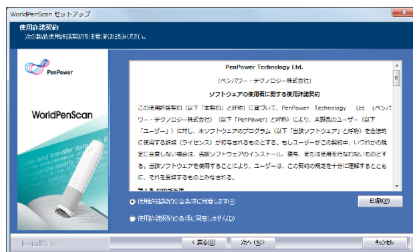
2. インストールに使用する言語を選択して、「次へ」ボタンをクリックします。



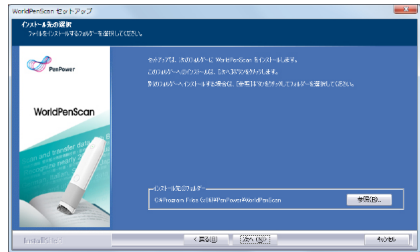
3. 「次へ」ボタンをクリックしてインストールを行います。



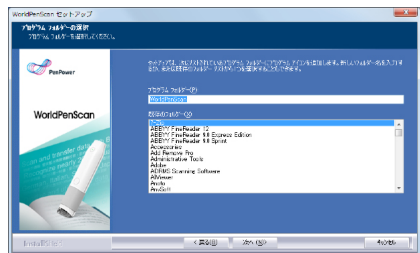
4. ライセンス契約を読み、「ライセンス契約の各条項に同意します」を選択し、「次へ」をクリックして続行します。



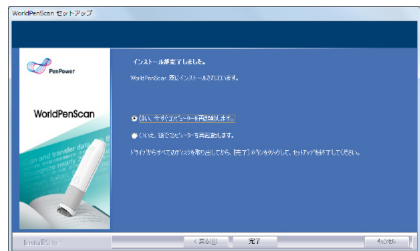
5. インストール先フォルダーを選択して「次へ」をクリックします。通常はデフォルトのフォルダーを指定します。



6. インストール先のプログラムフォルダーを選択して「次へ」ボタンをクリックします。通常はデフォルトのフォルダーを指定します。



7. 「今すぐ再起動する」ボタンを選び、「完了」ボタンをクリックしてください。PCが再起動してイ



ヒント : Windows Vista 環境では、インストールする際、「ドライバソフトウェアの発行元を検証できません」という画面が2回ほど表示される場合があります。そのまま続けて問題ありませんので、「このドライバソフトウェアをインストールします」を選択してインストールを進めてください。

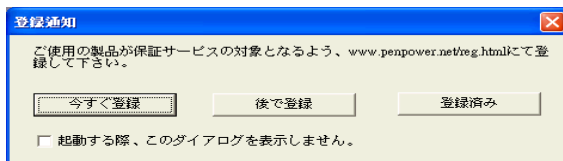


2.4 mini ScanEYE/WorldPenScan シリーズを起動する

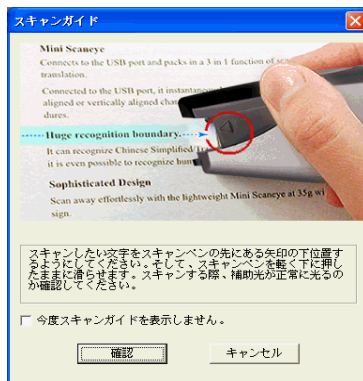
「スタート」/「すべてのプログラム」から、Penpower WorldPenScan（または、Penpower WorldPenScan BT/ WorldPenScan、Penpower WorldPenScan BTなどと表記）を選択してクリック、または、デスクトップのショートカットアイコン  または  または  をクリックして WorldPenScan/ WorldPenScan BT を起動すると、ツールバーが表示されます。又、デスクトップのショートカットアイコンをダブルクリックしても mini ScanEYE/mini ScanEYE BT のツールバーが起動します。

初めて mini ScanEYE/mini ScanEYE BT を起動する際、保証サービスが適用されるよう、登録サイト [http:// www.penpower.net/reg.html](http://www.penpower.net/reg.html) での製品登録を促すポップアップウィンドウが開きます。「今すぐ登録」をクリックすると、登録画面が開きます。「後で登録」をクリックしておいて、後ほどツールバーから「設定」/「mini ScanEYE について」に「登録」ボタンをクリックして確認することもできます。上記登録は、世界共通のグローバル登録で英語表記になります。

また、但し日本在住のユーザーの方は、同梱の「製品保証書兼ユーザー登録票」と「登録方法について」をご覧ください。



ヒント：この「登録通知」場面を再び表示したくない場合、「起動する際にこのページを表示しません。」のチェックボックスにチェックを入れてください。既に登録済みの場合は [登録済み] クリックしてください。



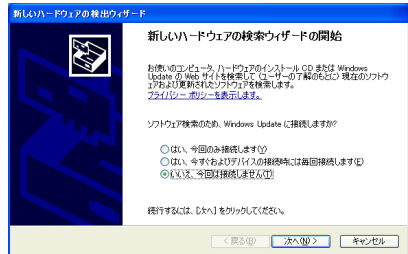
2.5 ペンスキャナーに接続する

USB ケーブルを使って、パソコンの USB ポートに接続して WorldPenScan X 或いは mini ScanEYE BT を使用します。また、mini ScanEYE BT は Bluetooth 経由でパソコンに接続して使えます。

2.5.1 USB コネクタ経由

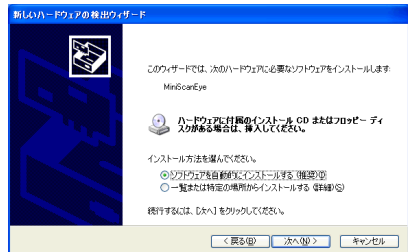
次の手順でコンピュータとペンスキャナーを接続してください。

1. ソフトウェアのインストールを完了してから、ペンスキャナーの USB コネクタを PC の USB ポートに挿入してください。システムは自動的に新しいハードウェアを検出して「いいえ、今回は接続しません」を選択して、「次へ」ボタンをクリックします。

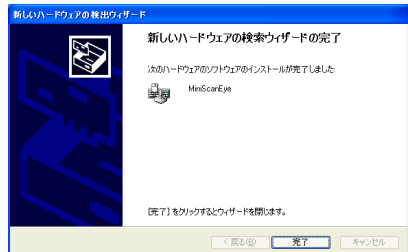


注意：一部のPCでは、複数のUSB ポートに同時に十分な電力を供給することができず、ペンスキャナーを接続した際、突然 PC がシャットダウンすることがあります。ペンスキャナーのデバイスをセルフパワー方式によるUSB ハブに接続するのがお勧めです。

2. 「ソフトウェアを自動的にインストールする〔推奨〕」を選択して、「次へ」ボタンをクリックすると、システムが自動的にハードウェアのドライバを検索してインストールします。



3. 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」画面が表示されます。「完了」ボタンをクリックして終了します。

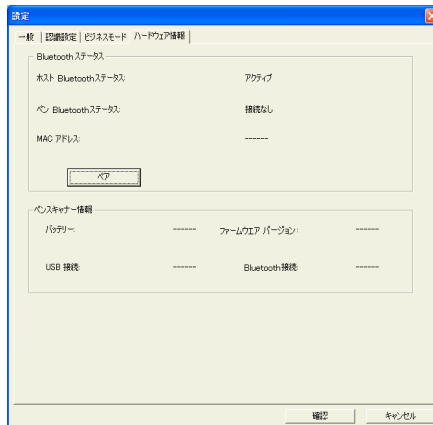


注意：ペンスキャナーの USB コネクタを PC の他の USB ポートに挿入する場合も、同様に「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」のハードウェアインストール手順に従って、インストールを完了します。

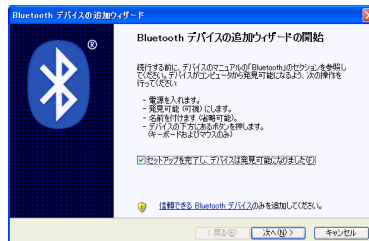
2.5.2 Bluetooth 経由 (miniScanEYE BT のみ)

初回使用する時、下記の説明に沿い、パソコンとスキャナーを Bluetooth 経由接続して、ペアリングさせます。

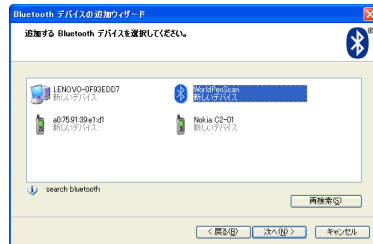
1. LED インディケータが点滅するまで、ペンスキャナー上にある機能ボタンを押します。点滅し始めたら、パソコンとペンスキャナーをペアリングできます。
2. mini ScanEYE BT を起動し、「ツール」  をクリックして、「設定」を選んでください。「ハードウェア情報」のページが表示されます。
3. 「ペア」をクリックしてください。



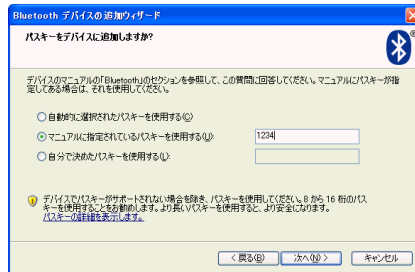
4. 「Bluetooth デバイスの追加ウィザード」に従い、パソコンとペンスキャナーをペアリングさせます。



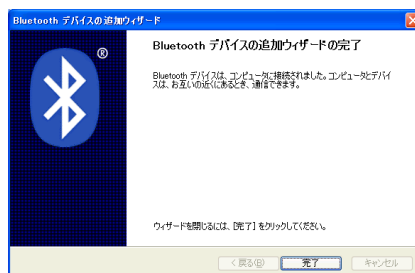
5. 「WorldPenScan」 選択し、「次」をクリックしてください。



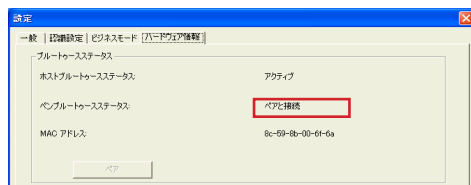
6. 「マニュアルに指定されているパスキーを使用する」を選び、デフォルト設定の 1234 を入力し、「次」をクリックしてください。



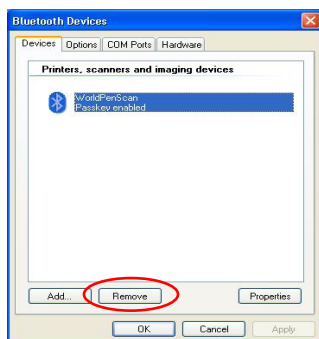
7. パソコンとペンスキャナーを認識完了したら、「完了」をクリックしてください。



8. ペンスキャナーは自動的にパソコンと接続します。ペアリングを成功したら、LED インディケータはゆっくり点滅します（約 3 秒に 1 回）。ペンスキャナーは mini ScanEYE BT と自動的に接続します。ペン Bluetooth ステータスが「ペア済み、接続中」に変わったら、miniScanEYE BT が使用できます。



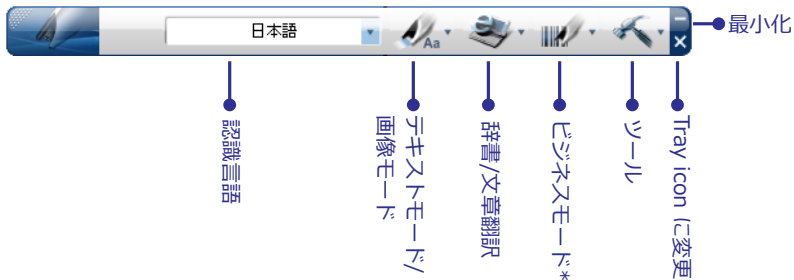
- 注意 1 : ペンスキャナー上にある機能ボタンを長押しすると、ペンスキャナーの電源が切れます。次回、使用する場合、機能ボタンを短く押すと、ペンスキャナーが起動し、自動的に接続します。ペアを解除しない限り、次回以降ペアリングの作業は必要ありません。
- 注意 2 : ペンスキャナーがペアリング済みで、接続できない場合、Bluetooth デバイスの設定より「WorldPenScan」を削除し、再び上記の指示に従って、パソコンとペンスキャナーをペアリングさせます。



- 注意 3 : mini ScanEYE BT は USB 又は、Bluetooth 経由でパソコンと接続ができます。まず、マニュアルに沿い、ペンスキャナーを USB ケーブルでパソコンと接続します。「Bluetooth デバイスの追加ウィザード」にデフォルトパスキーの 1234 を入力し、ペンスキャナーを Bluetooth 経由でパソコンに接続します。USB ケーブルを外しても、Bluetooth で接続し、ペンスキャナーが使用できます
- 注意 4 : ペンスキャナーは、ソフトウェアに繋がっていないか 10 分以上作動させない場合、或いはソフトウェアに繋がっていても 30 分以上作動させない場合は、節電のため自動的にシャットダウンします。

第三章 文字入力

3.1 ツールバーの説明



1. 認識言語：日本語、英語をはじめ、中国語繁体字、中国語簡体字、韓国語などの東アジア言語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、イタリア語などのヨーロッパ言語を含め、193 の言語を認識します。認識言語リストの詳細については「付録：認識言語リスト」をご参照ください。 [言語アイコン] をクリックして言語を選択します。
2. テキストモード：「テキストモード」 [Aa アイコン] は、記事や文章を直接スキャンする場合のモードです。スキャンされた単語や文章の画像は、テキストとして認識され PC に送られます。詳細は 3.2.1 テキストモードを御参照ください。
3. 画像モード：「画像モード」 [Aa アイコン] をドロップダウンメニューから選択すると、スキャンした画像や文章が画像形式で PC に送られます。詳細は 3.2.2 画像モードを御参照ください。
4. 辞書： [辞書アイコン] のドロップダウンメニューから「辞書」を選択すると、スキャンされた単語のそれぞれの翻訳結果を表示します。詳細な情報は、3.3 オンライン翻訳を御参照下さい。
5. 文章翻訳： [文章翻訳アイコン] のドロップダウンメニューから「文章翻訳」を選択すると、スキャンされた文章の翻訳結果を表示します。より詳細な情報については、3.3 オンライン翻訳を御参照下さい。



6. ビジネスモード  : 「ビジネスモード」では、スキャンした文書の認識精度を高める為に、認識する範囲を「バーコード」、「MICR」、「OCR A/B」を選択できます。さらに、スキャンした文書の認識精度を高める為に、認識する範囲を「16進数」、「数字」、「英字」に絞り込むこともできます。これにより、バーコード、インボイス、小切手、請求書、郵便番号、商品券番号、伝票番号等を読み取ることができます。ビジネスモードを選択することで、色々な種類の文書を高い読み取り精度で認識するのに役立ちます。
7. ツール : 「オリジナル画像」、「設定」、「ヘルプ」と「mini ScanEYE について」の項目があります。
 - 「オリジナル画像」 : スキャンした画像を表示します。「3.4 オリジナル画像の表示」を参照してください。
 - 「設定」 : 「一般」、「認識設定」、「ビジネスモード設定」等の設定を行います。詳細は 3.6 設定の項を御参照下さい。
8.  をクリックすると、ツールバーをタスクバーにしまいます。
9.  をクリックすると、ツールバーをトレイ・アイコン に変更します。トレイ・アイコンをダブルクリックすると、ツールバーを開きます。 を右クリックすると、機能メニューが開きます。

3.2 コンピュータにスキャンデータを転送

3.2.1 テキストモード

記事や文章をスキャンして直接PCに取り込みたい場合は、「テキストモード」-を使用します。

1.  のボタンをクリックしてドロップダウンメニューから、「テキストモード」を選択します。
2. 「認識言語」から認識したい言語を選択してください。
3. ワードパッド、メモ帳、Word などのワードプロセッサや、Excel などのアプリケーションを開き、入力を開始する場所にカーソルを移動します。
4. 書類を平らな面の上に置いて、ペン先の矢印が、スキャンする文字の高さ方向の真ん中のあたりを指しているようにペンの位置を決め、ペン先を紙に押し当てます。そして、蛍光ペンを使うときのように、スキャンするエリアの上を軽く滑らせます。
5. ペンを押し当ててのをやめるとスキャンが終了します。ペンを滑らせる先の文字が認識されて、認識結果がご使用のワードプロセッサに表示されます。

3.2.2 画像モード

文字や画像を、画像形式でPCに取り込みたい場合は、「画像モード」 を使います。

1.  のボタンをクリックしてドロップダウンメニューから、「画像モード」を選択します。
2. Microsoft Word などの画像取り込み可能なワードプロセッサを開き、イメージを転送したい場所にカーソルを置きます。
3. 書類をテーブルの上に置き、スキャンしたい文字やイメージの前にペンの先を置きます。そして、ペンの先にある矢印が文字やイメージを指すように mini ScanEYE を軽く滑らせます。ペン先から白いライトが出ている間は、スキャン中であることを意味します。
4. 下記のように、スキャンペンによりスキャンされた文字やイメージが、ご使用のワードプロセッサに画像として表示されます。



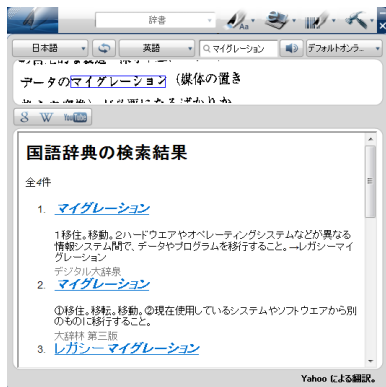
3.3 オンライン辞書

WorldPenScan はスキャンされた単語や文章を「辞書」と「文章翻訳」によりオンライン翻訳する機能を提供しております。WorldPenScan/ mini ScanEYE BT は、ウェブサイトから、翻訳を集め、翻訳のウィンドウにその結果を表示します。

注意：「オンライン辞書」機能を使用する前に、インターネットに接続してください。

3.3.1 辞書

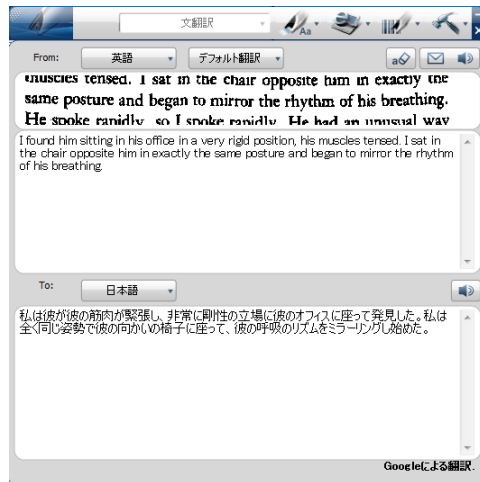
1.  をクリックしてドロップダウンメニューから、「辞書」を選択します。
2. 翻訳の原文と訳文の言語を選択します。  
3. 使用したい翻訳エンジンを選択します。
4. 書類を平らな面の上に置いて、スキャンする単語の中央をペン先の矢印で指してから、mini ScanEYE/mini ScanEYE BT のペン先を紙に押し当て、蛍光ペンを使うときのようにスキャンするエリアの上を軽く滑らせます。ペン先から白いライトが出ている間は、スキャン中であることを意味します。
5. 下記のように単語とその翻訳結果が表示されます。訳文の上部に、翻訳の出典が表示されます。複数の単語をスキャンした場合、mini ScanEYE/mini ScanEYE BT スキャンペンにある「機能ボタン」を押して次に認識させる単語を選んだり、マウスで拡張ウィンドウ内の単語をハイライトして、その単語をカーソルのある場所まで送ることができます。選択した単語の意味や翻訳をチェックすることができます。



5. 翻訳された単語は検索ボックスにも表示されます。  をクリックすると単語の発音を聞くことができます。また、    をクリックすると、Google 検索と Wikipedia、YouTube から、より詳細に情報を取ることができます。検索ボックスに検索したい単語を直接入力して同様に検索することもできます。

3.3.2 文章翻訳

1.  をクリックしドロップダウンメニューから「文章翻訳」を選択します。
2. 翻訳する原文の言語を From: 日本語 から選択、訳文の言語を To: 英語 から選択します。
3. 使用したい翻訳エンジンを選択します。
3. 書類を平らな面の上に置いて、スキャンする単語の高さの中央をペン先の矢印で指してから、mini ScanEYE/mini ScanEYE BT のペン先を紙に押し当て、蛍光ペンを使うときのようにスキャンするエリアの上を軽く滑らせます。ペン先から白いライトが出ている間は、スキャン中であることを意味します。オリジナル画像と、スキャンされた文章と翻訳結果が、下記のように自動的に翻訳ウィンドウ上に表示されます。
4.  をクリックすることでコンテンツを消去できます。また、 のクリックすることでスキャンした文章、翻訳された文章をEメールで送信できます。そして  をクリックすることで、発音を聞くことができます。



ヒント：文章から数個の単語を選択し、単語の翻訳を見ることもできます。

in his office in a very rigid position, his r
him in **exactly** the same posture and be

exactly

翻訳する:

正確に



3.4 ビジネスモード

ビジネスモードを選択すると、バーコード、送り状、小切手、請求書などに表示の番号、郵便番号、クーポン番号、伝票番号等をスキャンすることができます。ビジネスモードによりサポートされているフォントはOCR-A, OCR-B, MS ゴシック, MICRなどで、以下のサンプルの通りです。

OCR A: 0 1 2 3 A B C a b c

OCR B: 0 1 2 3 A B C a b c

MS Gothic: 0 1 2 3 A B C a b c

MICR : 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

また、Codabar、Code 128、Code 39、Code 93、EAN 8、EAN 13、IATA 2 of 5、Industrial 2 of 5、Interleaved 2 of 5、Matrix 2 of 5、Patch、PostNet、UCC- 128、UPC-A や UPC-E などのバーコードにも対応可能です。

1.  をクリックしてドロップダウンメニューから、「バーコード」「MICR」「OCR A/B」を選択できます。

ヒント： 高い認識率を得るためには、ビジネスモードで使用する前に、「ツール」/「設定」/「ビジネスモード」からスキャンをしたい文字のフォントを選択してください。

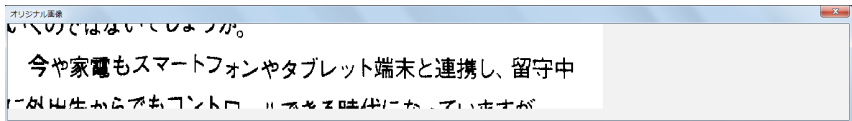
【3.6.2】 認識設定の項をご参照ください。

2. 認識結果の出力先となるアプリケーションや、Word 等のワードプロセッサを開き、入力したい場所をクリックしてカーソルを置きます。
3. 書類を平らな面の上に置いて、スキャンする文字や数字の高さの中央をペン先の矢印で指してから、ペンスキャナー のペン先を紙に押し当て、蛍光ペンを使うときのようにスキャンするエリアの上を軽く滑らせます。ペン先から白いライトが出ている間は、スキャン中であることを意味します。
4. ペンを押し当てるのをやめるとスキャンが終了します。ペンを滑らせる先の文字や数字が認識されて、認識結果がご使用のワードプロセッサに表示されます。

注意： バーコードをスキャンする際、より高い認識精度を得るためには、ペン先をバーコードの中央部分でなく、上部の端に当ててください。

3.5 オリジナル画像の表示

「ツール」 ボタンをクリックし、ドロップダウンのメニューから「オリジナル画像」を選択します。スキャンしながら、オリジナル画像を見比べることができるほか、ユーザーは、オリジナル画像の表示を使うことにより、認識精度をより高めるテクニックを身につけることもできます。



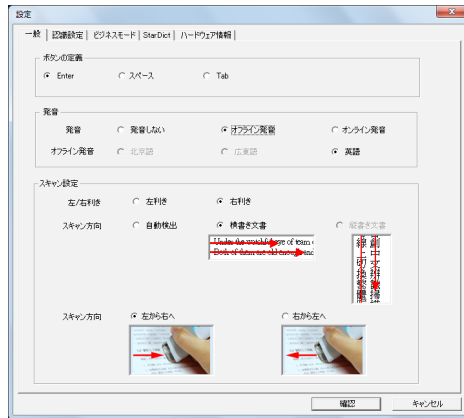
ヒント：マウスを右クリックするとオリジナル画像を保存することができます。

3.6 設定

ツールバーから「ツール」 ボタンをクリックし、ドロップダウンのメニューから「一般」、「認識設定」、「ビジネスモード」の設定を行うことができます。

3.6.1 一般設定

「一般」の設定では、ボタン機能の定義、発音、スキャンの方向、右利き、左利き等を設定することができます。



ボタンの定義

機能ボタンはデフォルトでは「Enter」に設定されています。「Enter」、「Tab」、「Space」に変更することができます。

認識して発音

WorldPenScan シリーズ では英語、中国語（北京語及び広東語）の発音機能が提供されています。中国語繁体字又は、簡体字を認識言語として選択すると、北京語ないし広東語の発音を選択できます。認識言語に英語を選択した場合は、「発音する」、「発音しない」を選択肢として選べます。

認識言語から中国語、または英語を選択した場合、「オンライン発音」を使用することができます。

注意：日本語及び韓国語の発音機能は提供されておりません。

スキャン方向の設定

mini ScanEYE シリーズ で文字をスキャンする際は、スキャン方向を一定に保ってください。一定でないと、認識率が低下する原因になります。

認識言語を中国語繁体字、中国語簡体字、日本語や韓国語に設定する場合、横書き文章や縦書き文書、利き手、スキャン方向を最適な内容に設定します。

* 横書き文書をスキャン

横書きの文章をスキャンする時は、[横書き] オプションを選択します。丁度、ハイライトペンを持つような感じで、ペンをしっかり持ち、ペン先がページに対して 70-80 度になるよう傾けます。ペン先の矢印が文字の中心に当るように位置を決め、ペンを左から右、または右から左にスキャンします。



左利き：上から下へスキャンします。
「機能ボタン」が右側に向きます。



右利き：上から下へスキャンします。
「機能ボタン」が左側に向きます。

注意：WorldPenScan シリーズ は一回に一行の文字のみをスキャン・認識します。上記のようにスキャンしたい文字の中心をペン先の中心の矢印に沿ってスキャンをして

* 縦書き文書をスキャン

縦書きの文章をスキャンする時は、[縦書き] オプションを選択したあと、「右利き」か「左利き」かを選択します。丁度、ハイライトペンを持つような感じで、ペンをしっかり持ち、ペン先がページに対して 70-80 度になるよう傾けます。ペン先の矢印が文字の中心に当るように位置を決め、ペンをスキャンします。



左利き



右利き

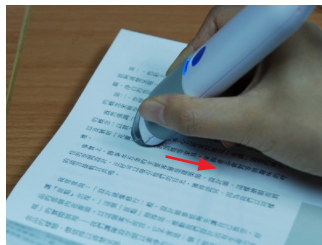
注：「右利き」か「左利き」かのオプションは、「縦書き」を選択したときのみ使用が可能です。

縦書き文章のスキャン (WorldPenScan X)

縦書きの文章をスキャンする時は、[縦書き] オプションを選択したあと、「右利き」か「左利き」かを選択します。丁度、ハイライトペンを持つような感じで、ペンをしっかり持ち、ペン先がページに対して 70-80 度になるよう傾けます。ペン先の矢印が文字の中心に当るように位置を決め、ペンをスキャンします。



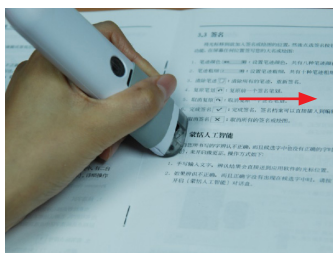
左利き



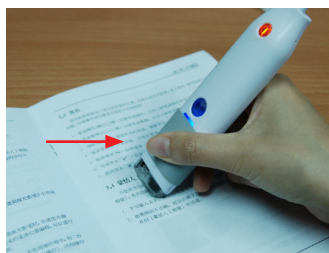
右利き

横書き文章のスキャン (WorldPenScan X)

横書きの文章をスキャンする時は、[横書き] オプションを選択します。丁度、ハイライトペンを持つような感じで、ペンをしっかり持ち、ペン先がページに対して 70-80 度になるよう傾けます。ペン先の矢印が文字の中心に当るように位置を決め、ペンを左から右にスキャンします。



左利き：左から右にスキャン



右利き：右から左にスキャン

注：Penpower WorldPenScan シリーズは、一回のスキャンで文章の一行のみを取り込んで認識します。ペンスキャナのペン先の矢印が読みとる文字の中心にくるように位置を決めてスキャンしてください。



*** 中国語の認識結果**

中国語繁体字ないし中国語簡体字を認識言語として選択した場合は、ツールバー上の「設定」/「認識設定」で、表示したい「認識結果」として繁体字中国語または簡体字中国語を選択することができます。

*** 香港文字セットを認識**

中国語繁体字を認識言語として選択した場合、「香港文字セットを認識する」のオプションが表示されます。「香港文字セットを認識する」のチェックボックスにチェックを入れると香港文字セットを認識することができます。より高い認識精度を得るため、香港文字セットを認識しない場合、チェックをつけないでください。

*** アルファベットと数字の認識**

日本語、中国語（繁体）、中国語（簡体）、韓国語の選択をする際に、「アルファベットと数字の認識」を選択して、miniScanEYE シリーズ に英語の文字と数字を認識させることができます。

*** JIS 第二水準漢字**

日本語を認識言語として選択した場合、「JIS 第二水準漢字を認識する」のオプションが表示されます。「JIS 第二水準漢字を認識する」にチェックをつけると、JIS 第二水準漢字まで認識することができます。より高い認識精度を得るため、JIS 第二水準漢字を認識しない場合、チェックをつけないでください。

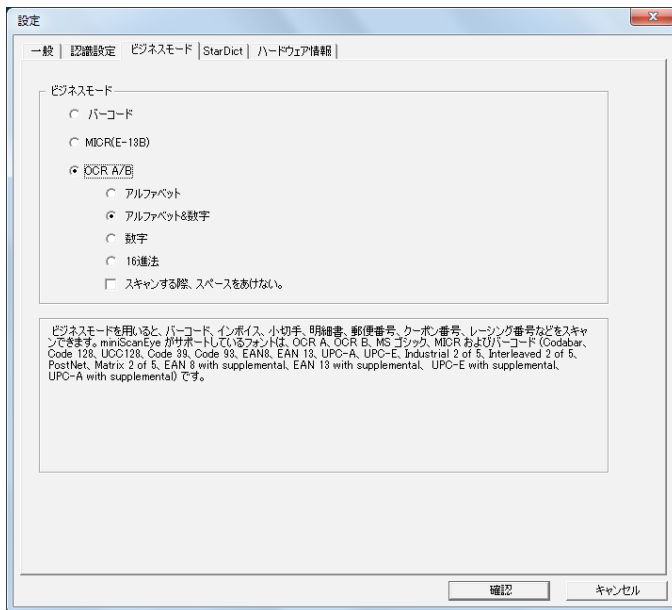
*** スキャンしてから、スペースを入れる**

スペイン語、フランス語、ドイツ語、イタリア語などのヨーロッパ言語を認識言語として選択した場合、「スキャンしてから、スペースを入れる。」のオプションが表示されます。「スキャンしてから、スペースを入れる。」のチェックボックスにチェックを入れると文字のスキャン終了後に自動的にスペースを入れます。

3.6.3 ビジネスモード

ビジネスモードを使用すると、スキャンする文書に合ったモードを選択することで、より高い認識精度を得ることができます。

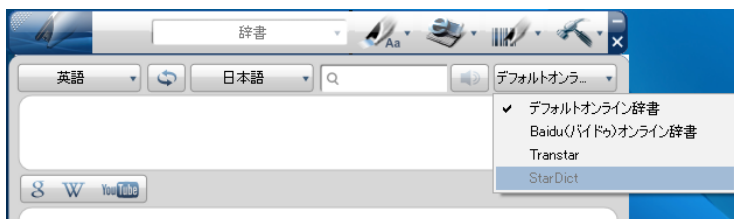
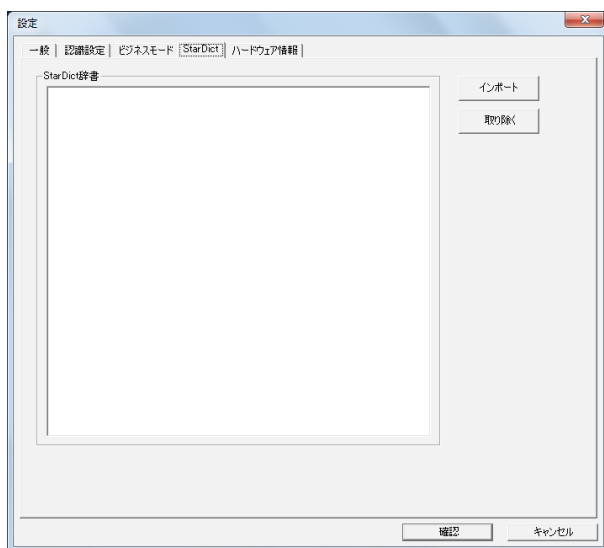
ビジネスモードでは「アルファベット」、「アルファベット&数字」、「バーコード」、「数字」、「16進法」や「MICR フォント」などの認識結果を設定することができます。さらに、「スキャンする際に、スペースをあげない。」のチェックボックスにチェックを入れると文字の後ろのスペースを除去します。



3.6.4 StarDict 辞書

WorldPenScan では StarDict の辞書ファイル (*.bz2) をインポートすることができます。もし、辞書ファイルが PC 上にある場合、インポートボタンをクリックして、インターネット上から取得した StarDict ファイルを探して選択します。

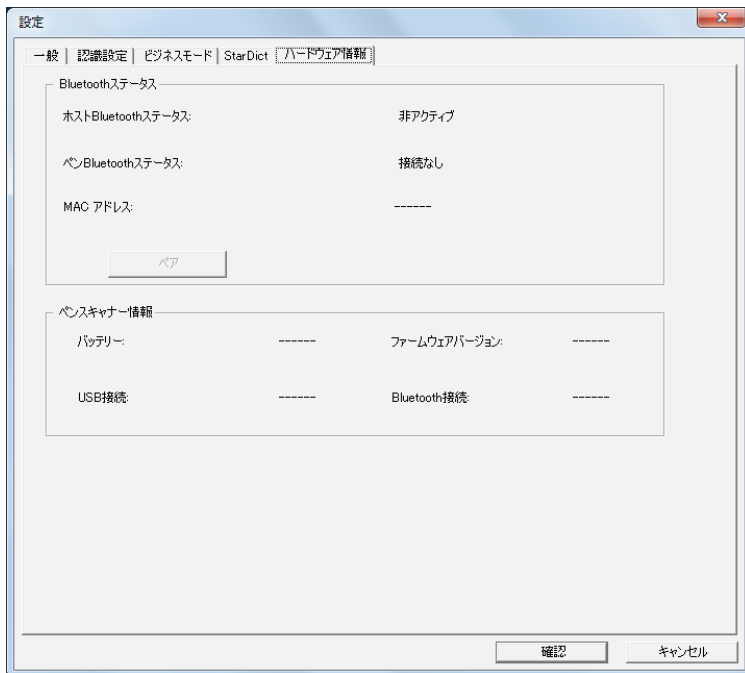
インポート後、「辞書モード」から「Star Dict」を選択すると辞書を使用する事が出来ます。「Star Dict」を選択した後、必ず辞書ファイルがサポートしている言語を選択します。たとえば、英語 - 中国の辞書で取り込む場合、認識言語は「英語」を選択する必要があります。



3.6.5 ハードウェア情報 (mini ScanEYE BT 用)

「ハードウェア情報」で Bluetooth とペンスキャナーの状態を確認できます。

- ホスト Bluetooth ステータス : パソコンの Bluetooth が ON (アクティブ) になっているかを表示します。
- ペン Bluetooth ステータス : ペンスキャナーの接続状態を表示します。
- ペア : パソコンとペンスキャナーをペアリングさせます。詳しくは 2.7 へ。
- MAC アドレス : 認識されたペンスキャナーの MAC アドレスが表示されます。
- ペンスキャナー情報 : ペンスキャナーの状態を表示します。バッテリー状態、

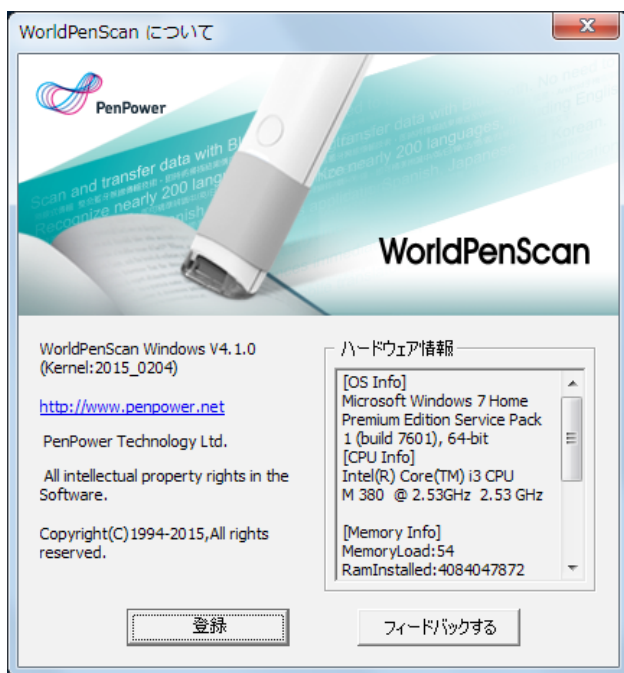


3.7 ヘルプ

ドロップダウンメニューのボタン  をクリックして「ヘルプ」を選択すると、WorldPenScan シリーズ のユーザーマニュアルが開きます。

3.8 miniScanEYE について

ドロップダウンメニューのボタン  から、「WorldPenScan X/ miniScanEYE BT について」を選択すると、WorldPenScan シリーズ のシステム情報が得られます。



Penpower WorldPenScan シリーズ

ユーザーマニュアル

リリース日 : 2015 年 5 月

Version: v4.1